

船舶事故調査報告書

令和元年11月20日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 佐藤 雄二（部会長）

委員 田村 兼吉

委員 岡本 満喜子

事故種類	乗組員死亡																																																					
発生日時	不明（平成31年1月13日 15時30分ごろ～17時20分ごろの間）																																																					
発生場所	不明（北海道小樽市立岩から窓岩鼻に至る入り江）																																																					
事故の概要	漁船青雲丸は、船長が落水して死亡した。																																																					
事故調査の経過	平成31年1月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（函館事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため、行わなかった。																																																					
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 青雲丸、0.2トン HK3-117813（漁船登録番号）、個人所有 5.36m（Lr）×1.16m×0.38m、FRP ガソリン機関（船外機）、漁船法馬力数30、平成4年4月22日																																																					
乗組員等に関する情報	船長 男性 71歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和50年9月5日 免許証交付日 平成28年2月16日 （令和3年3月19日まで有効）																																																					
死傷者等	死亡 1人（船長）																																																					
損傷	船外機に濡損等																																																					
気象・海象	気象：天気 曇り又は雪 本船が出港した北海道小樽市塩谷漁港の東南東方約4.7海里に位置する小樽特別地域気象観測所の観測値は、次のとおりであった。 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">時刻 (時:分)</th> <th rowspan="2">気温 (°C)</th> <th colspan="2">平均</th> <th colspan="2">最大瞬間</th> <th rowspan="2">天気</th> </tr> <tr> <th>風速 (m/s)</th> <th>風向</th> <th>風速 (m/s)</th> <th>風向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15:30</td> <td>-2.0</td> <td>1.8</td> <td>北北東</td> <td>3.3</td> <td>北</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>15:40</td> <td>-2.1</td> <td>1.5</td> <td>北東</td> <td>2.9</td> <td>北東</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>15:50</td> <td>-2.2</td> <td>2.2</td> <td>北北東</td> <td>5.4</td> <td>東北東</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>16:00</td> <td>-2.4</td> <td>2.0</td> <td>北北東</td> <td>3.6</td> <td>北北東</td> <td>曇り</td> </tr> <tr> <td>16:10</td> <td>-2.6</td> <td>1.8</td> <td>北北東</td> <td>2.9</td> <td>北</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>16:20</td> <td>-2.5</td> <td>1.7</td> <td>北</td> <td>2.9</td> <td>北北東</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	時刻 (時:分)	気温 (°C)	平均		最大瞬間		天気	風速 (m/s)	風向	風速 (m/s)	風向	15:30	-2.0	1.8	北北東	3.3	北	—	15:40	-2.1	1.5	北東	2.9	北東	—	15:50	-2.2	2.2	北北東	5.4	東北東	—	16:00	-2.4	2.0	北北東	3.6	北北東	曇り	16:10	-2.6	1.8	北北東	2.9	北	—	16:20	-2.5	1.7	北	2.9	北北東	—
時刻 (時:分)	気温 (°C)			平均		最大瞬間			天気																																													
		風速 (m/s)	風向	風速 (m/s)	風向																																																	
15:30	-2.0	1.8	北北東	3.3	北	—																																																
15:40	-2.1	1.5	北東	2.9	北東	—																																																
15:50	-2.2	2.2	北北東	5.4	東北東	—																																																
16:00	-2.4	2.0	北北東	3.6	北北東	曇り																																																
16:10	-2.6	1.8	北北東	2.9	北	—																																																
16:20	-2.5	1.7	北	2.9	北北東	—																																																

	<table border="1"> <tr> <td>16:30</td> <td>-2.5</td> <td>1.3</td> <td>北北西</td> <td>2.1</td> <td>北</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>16:40</td> <td>-2.8</td> <td>1.1</td> <td>北北西</td> <td>2.1</td> <td>北北西</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>16:50</td> <td>-2.9</td> <td>0.5</td> <td>西北西</td> <td>1.0</td> <td>西北西</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>17:00</td> <td>-2.9</td> <td>0.7</td> <td>西南西</td> <td>1.1</td> <td>西南西</td> <td>雪</td> </tr> <tr> <td>17:10</td> <td>-3.1</td> <td>0.7</td> <td>南南西</td> <td>1.2</td> <td>南西</td> <td></td> </tr> <tr> <td>17:20</td> <td>-3.0</td> <td>1.3</td> <td>南西</td> <td>1.8</td> <td>南西</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>※天気は、毎時のみ掲載されている。</p> <p>海象：波高 約0.5m、水温 約6℃</p> <p>日没時刻：16時23分ごろ</p>	16:30	-2.5	1.3	北北西	2.1	北	—	16:40	-2.8	1.1	北北西	2.1	北北西	—	16:50	-2.9	0.5	西北西	1.0	西北西	—	17:00	-2.9	0.7	西南西	1.1	西南西	雪	17:10	-3.1	0.7	南南西	1.2	南西		17:20	-3.0	1.3	南西	1.8	南西	—
16:30	-2.5	1.3	北北西	2.1	北	—																																					
16:40	-2.8	1.1	北北西	2.1	北北西	—																																					
16:50	-2.9	0.5	西北西	1.0	西北西	—																																					
17:00	-2.9	0.7	西南西	1.1	西南西	雪																																					
17:10	-3.1	0.7	南南西	1.2	南西																																						
17:20	-3.0	1.3	南西	1.8	南西	—																																					
事故の経過	<p>本船は、船長が、刺し網漁を行う目的で、平成31年1月13日15時30分ごろ車に乗って塩谷漁港に到着し、1人で乗船して同漁港を出港した。</p> <p>船長が所属する漁業協同組合所属の僚船の甲板員は、周囲が暗くなり始めても本船が戻らないので、僚船の船長に連絡し、一緒に船で捜索に向かった。</p> <p>僚船の船長及び僚船の甲板員は、ふだん船長が操業を行っている小樽市立岩から窓岩鼻に至る入り江を捜索したところ、17時20分ごろ同入り江南側の海岸付近で、海面上に船首端を出した状態で浮いている本船と、その近くに浮いている船長を発見し、自船の乾舷が高くて海面から船長を引き上げることが出来なかったため、所属する漁業協同組合に小型船の来援を求めた。</p> <p>船長は、連絡を受けて来援した別の僚船に引き上げられて塩谷漁港に運ばれ、救急車で病院へ搬送された。</p> <p>船長は、医師により死亡が確認され、死因は溺水による窒息と推定された。</p> <p>本船は、僚船にえい航され、塩谷漁港岸壁に陸揚げされた。</p> <p>(付図1 事故発生場所概略図、写真1 本船(左舷方から撮影)、写真2 本船船尾の状況 参照)</p>																																										
その他の事項	<p>本船には、他船と衝突したような痕跡等は認められなかった。</p> <p>本船で使用されていた刺し網は、立岩から窓岩鼻の間に設置されていた。</p> <p>船長は、発見時、カッパの上下を着用しており、上衣のファスナーが開いていて、ふだん着用している救命胴衣を着用していなかった。</p> <p>船長は、携帯電話を所有しており、ふだん首に掛けて身に付けていたが、発見時には身に付けておらず、本船からも発見されなかった。</p>																																										
分析	<p>乗組員等の関与 不明</p> <p>船体・機関等の関与 不明</p> <p>気象・海象等の関与 不明</p> <p>判明した事項の解析 船長の死因は、溺水による窒息と推定された。</p>																																										

	<p>船長は、1月13日15時30分ごろ塩谷漁港の本船近くに車を止めたところを目撃され、17時20分ごろ立岩から窓岩鼻に至る入り江南側の海岸沖で浮いている状態で発見されたことから、この間において、船長が落水したものと推定される。</p> <p>船長は、落水して溺死したものと推定されるが、目撃者がおらず、それらの状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、立岩から窓岩鼻に至る入り江において、船長が落水して溺死したことにより発生したものと推定される。</p>
再発防止策	<p>今後の同種事故等の再発防止及び被害の軽減に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乗船中、救命胴衣を常時着用すること。 ・防水措置を施した携帯電話を常に身に付け、落水した際の連絡手段を確保しておくこと。 ・気象及び海象の悪化を認めた場合には、操業を中止して速やかに帰航すること。

付図1 事故発生場所概略図

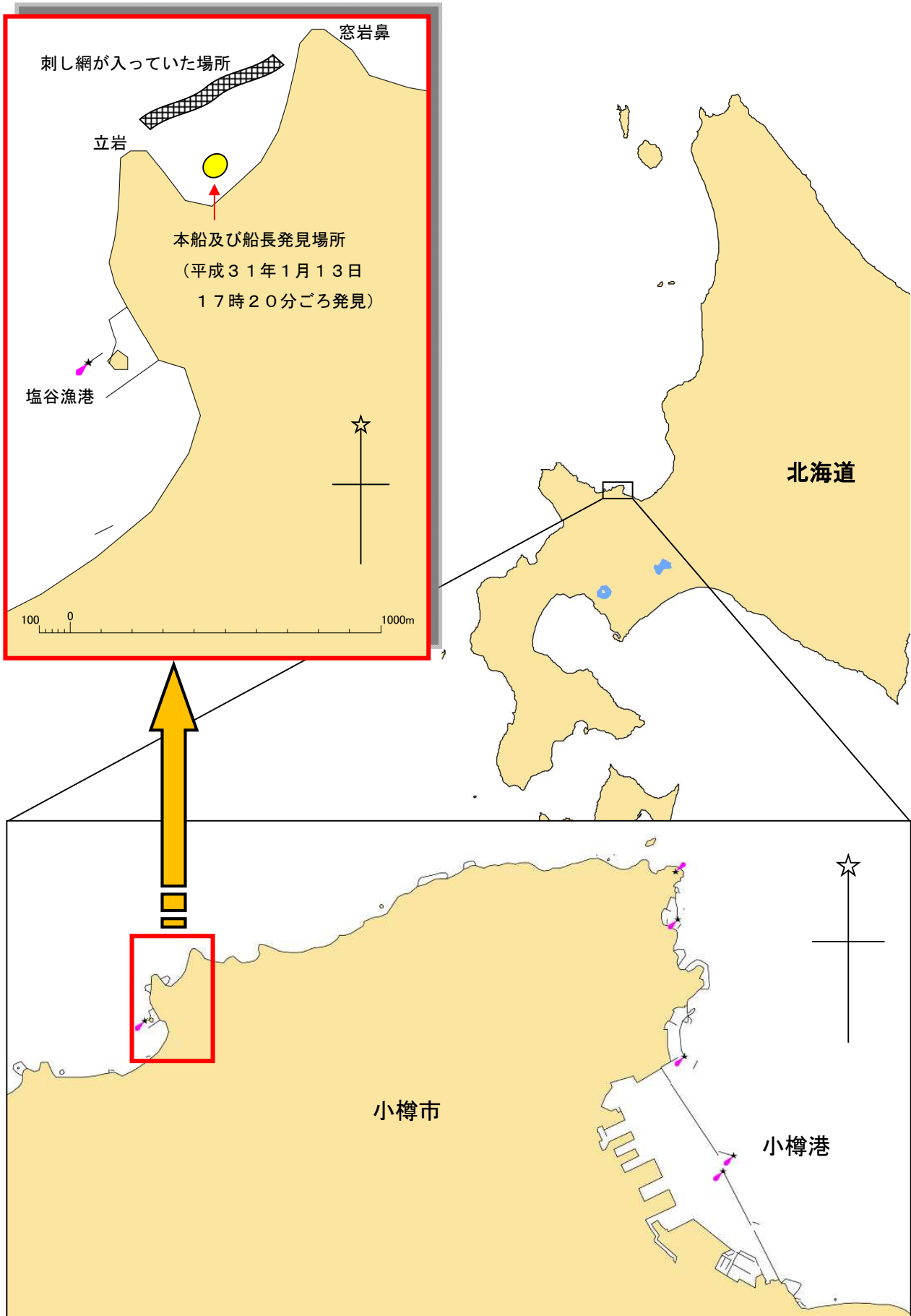


写真1 本船（左舷方から撮影）



写真2 本船船尾の状況

